

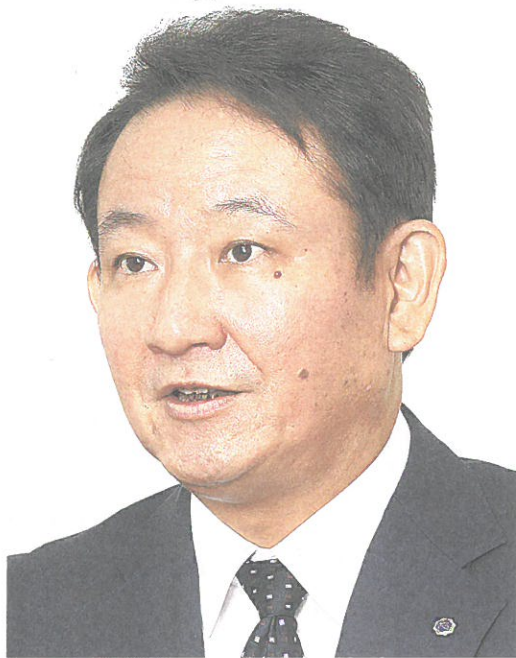
—海外姉妹校への留学が2022年6月に始まりました。

フィリピンのセブに、21年に開学した「ラブラブセブ国際大学（LCIC）」です。本学学生に加え、韓国や台湾などの留学生も受け入れています。帰国後すぐに再度申し込む学生もいて好評です。今年1月から本格的に留学生を受け入れます。異文化に興味のある多くの学生に留学してもらいたいと願っています。

—留学のしやすさが魅力です。留学を諦める理由で最も多いのが費用の問題で、次が語学力不足です。



学校法人 武田学園 広島文教大学



武田 義輝氏
理事長

LCICへは授業料、寮費、食費込みの4週間6万8千円で本学学生に提供。英語での授業は、留学生一人一人の英語力を確認して最大4段階のレベルを設定しています。必要に

姉妹校への留学サポート

LCICへは授業料、寮費、食費込みの4週間6万8千円で本学学生に提供。英語での授業は、留学生一人一人の英語力を確認して最大4段階のレベルを設定しています。必要に応じて、日本語の堪能なフィリピン人教員が予習・復習のほか、授業にも同席。手厚いサポートで留学にチャレンジする環境を整えています。日本との時差は1時間で、留学中も本

で交流できるラウンジもあります。同世代の学生が多様な境遇に身を置きながら勉強していることを知るのには貴重な体験だと思えます。教員が担当英会話のマンツーマンレッス

ート充実

ンを、フィリピン人学生の希望者にも担当してもらいます。レッスンを現地学生に担ってもらうことで、現地学生にはアルバイトになり、本学の留学生は同世代から「生きた英語

を学べ、交流のきっかけにもなります。学内には希望の多いダンス部のほか、空手教室もあります。今年5月のグラウンド完成後は、部活動をさらに増やしていきます。

—LCICへの留学を含め、どのような教育を実践しますか。

若い時期に異文化を持つ多様な人々と生活をとにもするのは、長い人生を考えると貴重な経験になると思います。人生の土台をしっかりと築けるよう、さまざまな経験の機会を提供し、本学で学んでよかったと思ってもらえる教育を展開します。



留学生受け入れを本格化するラブラブセブ国際大（LCIC）

概要

- 所在地 〒731-0295広島市安佐北区可部東1丁目2-1 ☎082(814)3191（代表）
- 設立 1948年
- 大学院 広島文教大学大学院 人間科学研究科 教育学専攻
- 学部・学科 教育学部 教育学科（初等教育専攻・中等教育専攻）
人間科学部 人間福祉学科
人間科学部 心理学科
人間科学部 人間栄養学科
人間科学部 グローバルコミュニケーション学科
- 取得できる資格 幼稚園教諭、小学校教諭、中学校・高等学校教諭（国語・英語）、栄養教諭、日本語教員、司書、保育士、公認心理師、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、栄養士、管理栄養士 など
- ホームページ <https://www.h-bunkyo.ac.jp>